



# 保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構  
理事長 西垣 浩司



## 変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成20年7月31日（IT継続8039）
認証番号	C0048
申請者	株式会社リコー
TOEの名称	（日本語）Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア （英語）Remote Communication Gate Application Software
TOEのバージョン	3.57
適合する保証パッケージ	EAL3
開発者	株式会社リコー

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成20年8月13日

セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室  
技術管理者 鈴木 秀二

評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

- ① Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
- ② Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
- ③ CCIMB Interpretations-0407

## 認証結果：合格

「（日本語）Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア（バージョン3.57）、（英語）Remote Communication Gate Application Software（Version 3.57）」（変更TOE）は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証申請手続等に関する規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

# 目次

---

1	全体要約 .....	1
1.1	はじめに .....	1
1.2	保証継続識別 .....	1
1.2.1	変更TOE識別 .....	1
1.2.2	認証TOE識別 .....	1
1.2.3	認証TOEのST識別 .....	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別 .....	2
1.3	保証継続の認証 .....	2
1.4	報告概要 .....	3
1.4.1	変更の記述 .....	3
1.4.2	変更された開発者証拠 .....	4
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント .....	4
2	認証機関による保証継続実施及び結果 .....	5
2.1	実施概要 .....	5
2.2	認証実施 .....	5
3	結論 .....	6
3.1	認証結果 .....	6
3.2	注意事項 .....	6
4	用語 .....	7
5	参照 .....	9

# 1 全体要約

## 1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「(日本語) Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア (バージョン3.34)、(英語) Remote Communication Gate Application Software (Version 3.34)」(以下「認証TOE」という。)を変更した「(日本語) Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア(バージョン3.57)、(英語) Remote Communication Gate Application Software (Version 3.57)」(以下「変更TOE」という。)の保証継続について、認証結果を申請者である株式会社リコーに報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル(詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと)を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

## 1.2 保証継続識別

### 1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称： (日本語) Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア  
(英語) Remote Communication Gate Application Software  
バージョン： 3.57  
開発者： 株式会社リコー

### 1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0048  
名称： (日本語) Remote Communication Gate アプリケーションソフトウェア  
(英語) Remote Communication Gate Application Software

バージョン： 3.34  
開発者： 株式会社リコー  
保証レベル： EAL3

### 1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Remote Communication Gate TypeN/L/BN1/BM1 セキュリ  
ティターゲット  
バージョン： 1.03  
作成日： 2006年6月7日  
作成者： 株式会社リコー

### 1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： (日本語) Remote Communication Gate アプリケーションソ  
フトウェア  
(英語) Remote Communication Gate Application Software  
バージョン： 3.34  
受付番号： IT認証5049  
認証番号： C0048  
作成日： 2006年6月26日  
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター  
情報セキュリティ認証室

## 1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[4] (以下「IAR」という。)を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

## 1.4 報告概要

## 1.4.1 変更の記述

## 1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対して、機能改善、不具合改善に伴い非セキュリティ機能が変更された。また、変更TOEを一意に識別するためにTOEのバージョンが変更された。これらの変更は、認証TOEにおいてセキュリティ機能として評価された機能に影響を及ぼすものではない。

以下の表に機能改善に伴う主な変更内容を示す。

変更概要	詳細内容
MIB対応機器故障通知の見直し	自動機器検索において、同一の画像I/O機器からSNMPによって一度に収集したエラー情報の中に複数の同一エラーがあった場合、エラーをすべてCSへ通知していた。今回の変更では、エラー内容が同一の場合、1つの故障通知に集約するようにした。
自動機器検索実行待ち時間設定	自動機器検索モードでは、検索の実行において1つのIPアドレスを調べ終わった後に、次のIPアドレスを調べるまでの時間間隔は固定であった。今回の変更では、時間間隔設定をできるようにした。
自動機器検索範囲設定	自動機器検索範囲は、ネットワークアドレスを用いて設定していた。今回の変更では、自動機器検索の開始IPアドレスと終了IPアドレスによる指定ができるように設定項目を追加した。
セルフメンテナンス実行日時設定	セルフメンテナンスの実行開始時刻はローカル時刻を基に自動的に算出していた。今回の変更では、セルフメンテナンス実行の日付と時刻、あるいは曜日と時刻を設定できるようにした。
SNMP利用設定	画像I/O機器の存在確認はICMPを利用していた。今回の変更では、SNMPを利用して画像I/O機器の存在を確認する設定を追加した。
画像I/O機器名による機器全検索	画像I/O機器の検索は、IPアドレスの範囲を指定して行っていた。今回の変更では、DNSクエリを行うことで、画像I/O機器名の指定によっても画像I/O機器の検索ができるようにした。
検索範囲一括設定	画像I/O機器検索時の検索範囲は、WebUIからキー入力していた。今回の変更では、CSV形式データを利用して一括設定できるようにした。

## 2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更はない。

#### 1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

#### 1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

製品名	仕向地	ガイダンス	識別
Remote Communication Gate Type N/L	日本	Remote Communication Gate Type N/L安全上のご注意、セットアップガイド	A768-8559A
Remote Communication Gate Type N/L	日本	Remote Communication Gate Type N/L使用説明書	A768-8558B
Remote Communication Gate Type BN1/BM1	北米	Remote Communication Gate Type BN1/BM1 Safety Information and Setup Guide (North American version)	A768-8605C
Remote Communication Gate Type BN1/BM1	北米	Remote Communication Gate Type BN1/BM1 Operating Instructions (North American version)	A768-8606D
Remote Communication Gate Type BN1/BM1	欧州	Remote Communication Gate Type BN1/BM1 Safety Information and Setup Guide (European version)	A768-8603C
Remote Communication Gate Type BN1/BM1	欧州	Remote Communication Gate Type BN1/BM1 Operating Instructions (European version)	A768-8604D

## 2 認証機関による保証継続実施及び結果

### 2.1 実施概要

保証継続は、平成20年7月31日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

### 2.2 認証実施

開発者より提出されたIARについて、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

- ① 変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。
- ② 変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。
- ③ 適切なテストが実施されていること。

### 3 結論

#### 3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3に対する保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

#### 3.2 注意事項

特になし。



## 4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
CS	Communication Server
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ICMP	Internet Control Message Protocol
MIB	Management Information Base
SNMP	Simple Network Management Protocol
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
WebUI	Web User Interface

本報告書で使用された用語を以下に示す。

CS	RC Gateが通信する遠隔サービス管理サーバを指す。
DNSクエリ	ホスト名のIPアドレスを調べるために、DNS(Domain Name System) サーバに照会すること。
IAR	影響分析報告書
ICMP	IPのエラーメッセージや制御メッセージを転送する際の プロトコル。
MIB	管理情報ベースのことである。RC GateはMIBをサポート する内部ネットワーク機器から情報を取得することができ る。RC Gateは、RFC1156として規定されているMIB1を 扱う。
SNMP	コンピュータ、端末など、ネットワークに接続された通信 機器をネットワーク経由で監視・制御するために定義され たプロトコル。
WebUI	ウェブブラウザを介して利用するユーザインタフェース。
画像I/O機器	コピー、ファクス、プリンタ、スキャナ、及びそれらの複 数の機能を持つ機器の総称。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用 が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられ た同じ保証が、継続TOEにも適用される。

自動機器検索	RC Gateに登録されているネットワーク内に存在する画像I/O機器を、設定された日時に自動的に検索すること。
セルフメンテナンス	RC Gateが行う自己診断を指す。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
ネットワークアドレス	IPアドレスを構成するビット列のうち、個々の組織が管理するネットワーク(サブネット)を識別するために使われる部分。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。

## 5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCM-02
- [3] ITセキュリティ認証に係る保証継続ガイドライン 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構
- [4] Remote Communication Gate Type N/L/BN1/BM1 影響分析報告書  
Version 0.12 2008年7月1日 株式会社リコー